

福岡県水難救済会大岳救難所に 最新鋭の多目的ジェット救助艇が就役

公益社団法人日本水難救済会では、公益財団法人日本財団のご支援を得て、福岡県博多湾東部に拠点を置く公益社団法人福岡県水難救済会大岳救難所に多目的ジェット救助艇「おおたけ2」を配備しました。

去る10月12日（水）、福岡マリーナにおいて、第七管区海上保安本部、福岡県庁等関係機関、日本財団、水難救済会関係団体及び報道機関を招き就役披露を兼ねた引渡式が執り行われました。

また、日本財団からのレプリカ・キーの贈呈式、志賀海神社による入魂式に続き、救難展示訓練が実施され、福岡海上保安部の巡視艇や福岡航空基地のヘリコプター等が参加し、多くの関係者が見守る中で、素晴らしい高速機動性等を如何なく披露しました。



博多湾東部、福岡マリーナ周辺で実施された救難展示訓練で疾走する多目的ジェット救助艇「おおたけ2」



海上保安庁巡視艇、航空機（ヘリコプター）との合同救難展示訓練において救助現場に急行する「おおたけ2」

就役披露式



福岡県知事代理・鷲山防災危機管理局局長様の祝辞



第七管区海上保安本部長代理・福山警備救難部長様の祝辞



公益社団法人日本水難救済会向田理事長の祝辞



日本財団代表・ソーシャルイノベーション本部海洋部門荻上上席チームリーダー様の祝辞



地元志賀海神社のお祓い



玉串を捧げる来賓の方々

左から廣瀬大岳救難所長、荻上日本財団上席チームリーダー様、福山警備救難部長様、向田日本水難救済会理事長、鷲山防災危機管理局局長様